

重点4 地域・家庭と学校が連携・協働した教育活動の推進

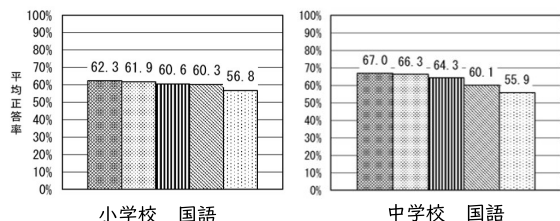


◆児童・生徒質問調査の、学校での学習状況に関わる各問いに着目すると…

質問 番号	質問	小学校	中学校	あなたの学校		
				4月	月	月
(6)	学校の勉強のことに、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか。	73.1	71.3			

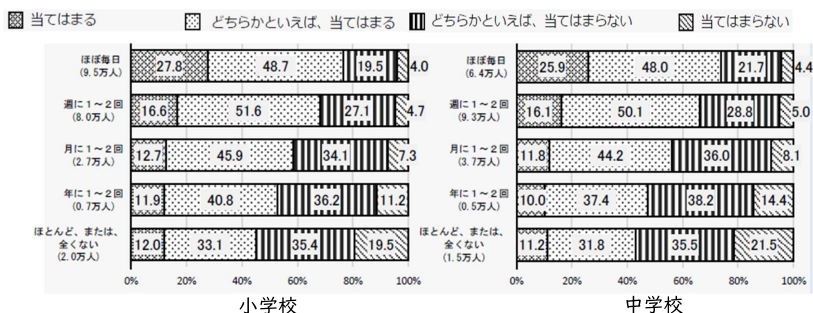
児童・生徒質問調査(6)と小・中学校の国語の平均正答率とのクロス集計

□1.ほぼ毎日 □2.週に1～2回 □3.月に1～2回 □4.年に1～2回 □5.ほとんど、または、全くない



→家庭において、学校での学習状況について話題にしている児童・生徒ほど、国語の平均正答率が高い傾向が見られます。
※小・中学校の算数・数学、中学校の英語の調査でも同様の傾向が見られました。

児童・生徒質問調査(6)と(32-2)【自分の理解を確認するために、学習したことを振り返る】とのクロス集計



国から示された上記の結果からも分かるように、学校の勉強のことを親や家族と話している児童・生徒ほど「自分の理解を確認するために、学習したことを振り返る」傾向があることが分かります。

やはり、子どもたちの成長を後押しするためには、保護者の協力も必要ですね。児童・生徒質問調査(6)には「話をする」とありますが、どのような内容の話題があると、子どもたちの力の育成につながっていくのでしょうか？

例えば、学習内容や、その過程に関する話題が考えられます。「今日学校どうだった？」「〇〇(学習内容)が楽しかった。」に留まらず、子どもにとって改めて学習を振り返る機会となり、次の学習に生かすことが想定されるからです。

家庭学習の習慣化を促すチラシを作成したので、ぜひ保護者会や面談でご活用ください。



POINT!!

子どもたちが自身の学びの目的や進捗を捉え、学び方を調整していきながら主体的に育成を目指す力を身に付けられるよう、日々の授業において子どもたちと、単元内の各授業のめあてや学習内容、評価の方法やタイミング等の学習計画を共有していくことが大切です。

◆児童・生徒質問調査の「地域や社会との関わり」、「話し合いを通じた意思決定による実践」に関わる各問いに着目すると…

質問 番号	質問	小学校	中学校	あなたの 学校	接続 学校
(33)	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	81.0	70.0		
(50)	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。	75.5	76.5		



子どもたちの成長のためには、「地域や社会との関わり」と「話し合いを通じた意思決定による実践」を関連付けた活動も大切ですね。

共有しましょう!!



「地域や社会をよくしたい」と回答している子どもたちが多く、日々の教育活動において、あなたはどのように「地域や社会との関わり」を取り入れていますか。具体的に書き出し、その実践のねらいや活動内容などを教職員間で共有しましょう。



ここに注目!! 学校運営協議会を効果的に活用し、教育活動の充実につなげている事例

学校と地域が目標を共有し、地域ぐるみで子どもたちの成長と地域づくりを進めるため、学校運営協議会があります。学校運営協議会は、学校の運営や学校への必要な支援について協議する場で、教職員、地域住民、保護者や児童・生徒など多くの立場で熟議を重ね、学校の運営に取り組むことができる仕組みです。

【厚木市立毛利台小学校】

学校運営協議会とおし、次の3つの取組を設定しました。学校と地域が対等なパートナーとして強く連携し、児童の学びと成長を力強く支えるとともに、多様な地域人材の参画を広げ、地域全体で子どもを温かく見守り育てる持続可能な協働体制を築いています。

- ・「本気のラジオ体操」… 夏休み明けの生活リズムづくりや健康促進、地域交流を目的としています。子どもが主体的に運営に参画し、スポーツ振興会や地域団体、店舗など多様な地域の協力を得て、世帯を超えた温かい交流が生まれています。
- ・「みつやまなびベース」… 地域住民の見守りのもと、子どもが自ら学習内容や進め方を選択できる環境を整え、学習習慣の定着と主体的に学ぶ力の育成を図っています。
- ・「ボランティアスタンプ制度」… 地域住民が得意分野や都合に応じて気軽に学校支援に参加できる仕組みを構築し、授業支援や見守り、学校行事への継続的な参画を促進しています。



「本気のラジオ体操」に取り組む児童たち

POINT!!

地域の魅力や材を活用した探究活動を設定したり、地域の特長を学習課題に取り入れたりしながら、その学校ならではの教育活動の充実を図り、子どもたちが学習を自分の事として捉えられるようにしましょう。